



MITSUBISHI
ICHIGOKAN
MUSEUM,
TOKYO

三菱一号館美術館 企業会員募集

三菱一号館美術館は2010年4月に開館して以来、一号館成立の時代を踏まえて、19世紀後半から20世紀前半の近代美術を主題とする企画展を年3回開催し、年間30万人以上のお客様に来館いただいております。

三菱一号館美術館では、ご協賛いただける企業会員様を募集しております。是非とも当館の運営にご賛同いただき、ご支援をお願いいたします。

ご興味をお持ちになられた方は、裏面お問い合わせ先までメールにてご連絡ください。



企業会員プラン

三菱一号館美術館では次のプランにて企業会員の入会をお受けしております。ぜひ特典のご活用も含めてご検討ください。

プラン一覧

年会費(税込)	330万	220万	110万	55万	22万
特別内覧会招待〈展覧会毎〉	2名	2名	2名	2名	2名
展覧会カタログの進呈〈展覧会毎〉	1冊	1冊	1冊	1冊	1冊
社名紹介	館内ボード	あり	あり	あり	あり
	HP	あり 〈ロゴ使用〉	あり 〈ロゴ使用〉	あり 〈ロゴ使用〉	あり
	サイネージ	あり 〈ロゴ使用〉	あり 〈ロゴ使用〉	あり 〈ロゴ使用〉	なし
企業会員特別鑑賞券〈展覧会毎〉	660枚	440枚	220枚	110枚	45枚
広告掲出 SNS活用等ご相談対応	あり	あり	なし	なし	なし
展覧会一般鑑賞券の割引販売	3割引	3割引	3割引	3割引	2割引
美術館無料貸切 〈展覧会毎〉音声ガイド付き	1回	なし	なし	なし	なし
Café 1894 貸切 1割引	あり	あり	あり	なし	なし
Café 1894 一般先行予約	あり	あり	あり	あり	なし

※ ご選択いただくプランごとに適用される特典は異なります

企業会員特典

特典 1 特別内覧会ご招待〈展覧会毎〉

展覧会会期前に開催する特別内覧会に2名様をご招待いたします。展覧会開催前の貴重な機会に、鑑賞会をお楽しみください。



特典 2 展覧会カタログの進呈〈展覧会毎〉

展覧会毎に1冊郵送にて進呈いたします。展覧会についての社内情報共有等にご活用ください。



特典 3 館内企業会員ボード・サイネージ・HPなどでの社名紹介

三菱一号館1F中庭入り口の「企業会員ボード」や「館内サイネージ」、三菱一号館美術館のホームページで会員企業の社名をご紹介させていただきます。



特典 4 企業会員特別鑑賞券の進呈

企業会員のプランに応じて、「予約不要」で「優先案内」が可能な企業会員特別鑑賞券を進呈いたします。

企業会員特典のご活用例

- **営業ツールとしてのご活用**
営業先、お客様への贈答品としてご利用されることもございます。
- **お客様へのプレゼントとしてのご活用**
顧客会員組織への抽選プレゼント等としてもおすすめです。
- **社員への福利厚生としてのご活用**
社員の方々への福利厚生の一環として、希望者に鑑賞券を配布されることもございます。三菱一号館美術館へのご来館をきっかけに、美術がお好きなお客様との話の種にさせていただくこともおすすめです。



特典 5 広告媒体としての活用

三菱一号館美術館のSNS(X)を用いての会員企業の企業活動の紹介等のご相談に対応いたします。

特典 6 鑑賞券の割引販売〈展覧会毎〉

企業会員特別価格で一般鑑賞券をご購入いただけます。

特典 7 美術館無料貸切〈展覧会毎〉

展覧会開催期間中の火曜～木曜(祝日は除く)の美術館閉館後の夜間(18:30～20:00(最終入館は19:30))において、美術館を1回、貸切いただけます。音声ガイドのある展覧会では、貸切利用の際、音声ガイドを無料でご提供いたします。また、美術館の貸切利用の際にCafé1894を貸切利用いただくことも可能です。Café1894のご利用料金は別途発生(1割引適用)いたします。貸切利用日は先着順で承ります。

企業会員特典のご活用例

- **社員向けの貸切利用**
福利厚生の一環として、社内イントラネット等に貸切日時をご案内いただき、社員に無料開放されることもございます。
- **お客様向けの貸切利用**
顧客会員組織への特典の一つとして、会員の皆様をご招待されることもございます。営業先への「お客様感謝デー」等としてのご利用もおすすめです。

特典 8 Café 1894 の割引貸切〈1割引〉

Café1894の貸切を定価の1割引で何度でもご利用いただけます。貸切のご予約は先着順で承ります。

特典 9 Café 1894 一般先行予約

通常1か月前から予約受付を開始するCafé1894ですが、1週間早く受付を開始する「企業会員様枠」を準備いたしました。席数に限りはございます。先着順で承ります。

三菱一号館美術館のご案内

美術館概要

三菱が1894年、東京・丸の内に初めて建築した洋風事務所建築「三菱一号館」。1968年に老朽化し解体されましたが、40年あまりの時を経て2009年に復元、2010年4月に「三菱一号館美術館」としてよみがえりました。三菱地所は、この美術館を街に開かれた美術館として、そこで働く人々、訪れる人々の文化的交流を重視し、「都市生活の中心としての美術館」という視点で、運営を行っています。

展覧会は近代東京の基点である丸の内の歴史を踏まえ、建物と同時代の19世紀近代美術を中心とする多彩な企画展を年3回開催しています。

絵画、彫刻のほか、建築・工芸・写真・ファッション・デザインなども幅広く取り扱い、テーマも「都市」「女性」「東西交流」「生活」の視点から取り上げています。

今後も、国内外の美術館や周辺の文化施設との連携・ネットワークを築きながら、長期的・国際的な視野での美術館活動を目指します。



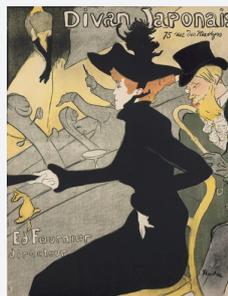
▲オディロン・ルドン
《グラン・ブーケ(大きな花束)》1901年



◀デイヴィーコレクション
《蝶手付カップ&ソーサー》
1870年頃



▲フェリックス・ヴァロトン
『アンティミテ』I. 嘘 1897年



▲アンリ・ド・トゥールーズ=ロートレック
《ディバン・ジャポネ》1893年

主要所蔵作品

コレクションは、
建物と同時代の19世紀末西洋美術を中心に、
アンリ・ド・トゥールーズ=ロートレック、
オディロン・ルドン、
フェリックス・ヴァロトン作品等を収蔵

お問合せ先

三菱地所株式会社 美術館室 企業会員窓口
〒100-0005 東京都千代田区丸の内 2-5-2 三菱ビル

✉ mimt_partners@mec.co.jp